

1 テーマ1【したしむ】

市民が気軽に文化芸術に親しめる岡山市

【期待される効果】

- ・ 市民が心のよりどころを得る、自己実現につながる
- ・ 感性が豊かになり、コミュニケーション力が養われる

【方向性】

既存の文化資源、多彩な人材を活かし、連携や役割分担により、市民一人ひとりが、日常生活の中で文化を感じ、ゆとりや潤いをもてるように、鑑賞や参加などの機会を充実し、気軽に文化芸術を楽しめる環境をつくる。

《施策と主な事業》

(1) 市民の鑑賞機会の確保・促進

- 鑑賞機会の充実には、多様なジャンルの事業が市内で実施されることが重要になるため、「おかやま国際音楽祭」など市主催の事業に加え、芸術文化団体やNPO、民間事業者などがそれぞれの得意分野を活かしながら、連携と役割分担によりバラエティに富んだ文化事業が展開されていくことを目指します。
- 文化に親しむきっかけづくりとなるように、街角などで気軽に鑑賞できる事業を実施するとともに、文化施設での魅力的な展示や公演、地域にある身近な施設での気軽に楽しめるイベントや講座の充実を図ります。
- 障害のある方や高齢者の方、子育て世代なども含め、あらゆる人に文化芸術を楽しむ機会を提供していきます。

(2) 市民参加の促進

- 市民が出演する街角ステージや、作品募集への出品など参加の機会を設けます。
- イベントへの参加や事業の企画運営、ボランティア活動など、積極的に文化活動に関わる市民の増加を目指します。
- 市が主催する文化事業や祭り、作品募集、県、NPO や民間などの実施する各事業や地域の祭りなど、参加機会の情報を市民が入手しやすいように、市内のイベントや文化団体の活動などの情報収集と発信に努めていきます。

主な事業

- ・おかやま国際音楽祭や岡山市芸術祭の開催〔文化振興課、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団〕
- ・岡山フィルハーモニック管弦楽団によるコンサート〔文化振興課、(公財)岡山シンフォニーホール〕
- ・市民の童話賞、市民の文芸、市民美術展などの作品募集〔文化振興課、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団〕
- ・西川パフォーマー事業〔庭園都市推進課〕
- ・障害者の芸術・文化活動の充実〔障害福祉課〕
- ・魅力的な展示や公演、気軽に楽しめる展示・公演〔岡山シティミュージアム、オリエント美術館、(公財)岡山シンフォニーホールなどの自主事業〕
- ・講座やクラブ、発表会、ワークショップなどの実施〔公民館、図書館、ふれあいセンター、福祉交流プラザ、コミュニティハウス、岡山シティミュージアム、オリエント美術館等〕

2 **テーマ2【はぐくむ】**

文化芸術を担う創造力豊かな人材の育成

【期待される効果】

- ・文化芸術に関わる人材が増えることで、様々なジャンルの文化活動が行われることになり、多様性と発想の豊かさを持った市民が増える

【方向性】

「企画・制作する人」や「表現する人」、「参加する人」、「支援する人」など、文化芸術のあらゆる担い手を育成する。子ども・青少年の育成に重点的に取り組む。

《施策と主な事業》

(1) 担い手の育成

- 「おかやま国際音楽祭」や「岡山市芸術祭」、「西川パフォーマー事業」などの事業で、市民が出演する機会を設けるとともに、市民が企画運営・実施する事業を支援し、企画やマネジメントができる人、イベントに伴う事務、当日の受付や会場案内などで活躍する人材が増えることを目指します。
- 自身のスキルを活かしてスタッフ、ボランティアとして参加する人を増やすために、美術館やホールなどの文化芸術施設で、ボランティアが活躍する場を設けます。
- 新しい文化芸術施設での事業展開を視野に、講座やワークショップなどを通じて様々な文化芸術分野のスキルが高まるように、人材育成に取り組みます。
- 障害のある方の作品や演奏などは、近年その独創性などが注目されており、「岡山市芸術祭」などの文化芸術事業を通じて、作品発表の場を提供していきます。

(2) 子ども・青少年の支援

- オリエント美術館や岡山シティミュージアムでの学校団体受入促進や、岡山シンフォニーホールなどでの鑑賞など、文化芸術施設で子どもたちが実物・実演に触れる機会の充実と学校利用の促進を図ります。
- 昭和40年に全国初の公立青少年オーケストラとして設立された岡山市ジュニアオーケストラや、声楽を基礎から学ぶジュニア合唱教室の運営を通じて、音楽による情操豊かな青少年の育成を図るとともに芸術文化の新たな担い手を育て市民文化の向上を目指します。

○学校にアーティストが出向いて実演や指導を行うアウトリーチ活動や、子どもたちが日本の伝統文化を気軽に体験し、実演に触れる機会を提供します。

(3) 芸術文化団体間の連携・支援

○芸術文化団体は、ジャンルもメンバー構成も多様で、指導者を含む多彩な人材を擁しています。地域の文化芸術の重要な担い手となるため、各得意分野や人材を活かして補完・協力関係が築かれ、ジャンルを越えて新たな作品が創出されることを目指し、芸術文化団体間の交流を図ります。

○スポーツ・文化・生涯学習ポータルサイト「LIFE おかやま」を活用して芸術文化団体の事業や活動を紹介することで、参加募集や人材情報の発信を支援します。

主な事業

- ・市民学芸員、美術館ボランティア、岡山シンフォニーホールサポーター活動〔岡山シティミュージアム、オリエント美術館、(公財)岡山シンフォニーホール〕
- ・学校団体鑑賞〔岡山シティミュージアム、オリエント美術館等〕
- ・小中学校音楽鑑賞教室〔(公財)岡山シンフォニーホール〕
- ・こころの劇場(鑑賞事業)〔教育・指導課〕
- ・岡山市ジュニアオーケストラ、岡山市ジュニア合唱教室の運営〔地域子育て支援課、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団〕
- ・チルドレン・ミート・アート・プログラム(学校アウトリーチ・文化体験事業)の実施〔文化振興課、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団〕
- ・ダンス・インキュベーションの実施〔文化振興課、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団〕
- ・岡山フィルハーモニック管弦楽団による学校公演、アウトリーチの実施〔(公財)岡山シンフォニーホール〕
- ・郷土芸能団体育成補助金〔観光コンベンション推進課〕
- ・岡山市芸術祭などの文化事業を通じた芸術文化団体の交流促進〔文化振興課〕

3 テーマ3【ささえる】

文化芸術の活動環境の向上

【期待される効果】

- ・ 文化活動を支える施設・資金・人・情報などの仕組みを構築することで、文化の担い手のさらなる活躍が期待される

【方向性】

助成金・寄付・チケットの購入や人的支援、広報連携やチラシの配置協力など、市民・企業・財団・行政などが、それぞれ文化芸術活動を支える。

《施策と主な事業》

(1) 活動環境の向上

- 市民の文化活動を支えている市有施設には、岡山シンフォニーホールや岡山市民会館、岡山市立市民文化ホール、公民館、図書館、ふれあいセンター、福祉交流プラザ、コミュニティハウスなどがあり、引き続き利用促進を図ります。
- 市や県、民間などの文化施設等について情報を集約し、利用種別や座席数、規模別などにまとめて分かりやすく情報提供していきます。
- 岡山市民会館と岡山市立市民文化ホールについては、平成 34 年度開館予定の新しい文化芸術施設にその役割を移します。新施設は、「魅せる」「集う」「つくる」機能を持った施設として、市民の文化活動を支える創造支援エリアや交流促進エリアを持ち、市民の文化芸術活動の拠点となることを目指します。

(2) 様々な支援

- 本市の補助金・助成金の活用促進を図るとともに、国や民間企業や財団など全国的に応募できる助成金制度などの情報を収集し、提供していきます。
- 芸術文化団体などが、助成金の申請などの諸手続きや企画・運営などについての相談等、専門的アドバイスを受けられるように、人材確保や育成、及びコーディネート機能を担う中間支援組織のあり方について、NPO や大学などと連携して研究をすすめます。

主な事業

- ・岡山シンフォニーホール、岡山市民会館などの施設利用の促進〔文化振興課等〕
- ・新しい文化芸術施設の整備〔文化振興課〕
- ・区づくり推進事業補助金の活用促進〔各区総務・地域振興課、市民協働企画総務課〕
- ・岡山 ESD プロジェクト推進による文化芸術活動の支援〔ESD 推進課〕
- ・各文化施設や助成金募集などの情報の集約と、スポーツ・文化・生涯学習サイト「LIFE おかやま」での提供〔文化振興課、教育・生涯学習課〕

4 テーマ4【つなぐ】

文化芸術を次世代へつなぎ、人と人が交流する岡山市

【期待される効果】

- ・ 市民が郷土への誇りと愛着を感じ、郷土の文化を次世代に引き継ぐ
- ・ 地域の絆が深まることで、地域の課題解決力が向上する

【方向性】

文化芸術それ自体の価値だけでなく、人と人、人と団体、団体と団体をつなぎ、輪を広げ交流促進し、本市の魅力を高めていく。

《施策と主な事業》

(1) 交流促進

- 伝統文化を次世代に引き継いでいくとともに、世代間の交流を促進し、地域のつながりを深めるために、地域ゆかりの先人や、地元の名所、民俗芸能や習俗、食文化などの身近な歴史文化資源を市民が共有し、地域の魅力として発信する取組を支援していきます。
- 国際友好交流都市との市民交流や文化交流、文化体験事業などを実施し、文化芸術を通じた国際交流を推進します。
- 岡山の歴史や文化とつながりの深い史跡や有形・無形文化財など多くの文化財を保存・整備し、公開、活用することで次世代に伝えていきます。

(2) 魅力向上

- 岡山城周辺の歴史・文化ゾーンの各施設の連携や歴史案内看板の設置、文化イベントの一体的な開催など、一層の魅力向上を図り、観光振興・地域振興を促進します。
- 岡山城下で和風の伝統的建造物と大正レトロな建造物が混在し、独特な雰囲気を醸し出す出石町の街並みや、陣屋町の歴史を忍ばせる足守、庭瀬・撫川の街並み、西大寺観音院周辺の門前町の面影を残す街並みなどの歴史・文化的景観を、美しい岡山固有の景観として守り、育てていきます。
- 岡山のことを知る機会、学ぶ機会の充実を図るとともに、岡山シティミュージアムでは、貴重な歴史・文化資料の寄附を受け入れて研究や展示を行うとともに、デジタルアーカイブや映像制作などを通じて、現在、岡山市内で行われている伝統・文化などを記録し、後世へ残していきます。

主な事業

- ・邦楽や地域資源を活用したコンサートなどの開催〔文化振興課〕
- ・花・緑ハーモニーフェスタ in 西川の開催〔庭園都市推進課〕
- ・郷土民謡普及事業〔観光コンベンション推進課〕
- ・「うらじゃ」や伝統芸能ステージ（おかやま桃太郎まつり）、おかやま城下町物語の開催〔観光コンベンション推進課〕
- ・日本文化体験交流会や異文化体験交流会の開催、国際友好交流都市などとの文化交流の推進〔国際課〕
- ・史跡をはじめとする文化財の保存や整備、公開、活用〔教育・文化財課、岡山市埋蔵文化財センター〕
- ・歴史案内看板の設置〔政策企画課、観光コンベンション推進課〕
- ・歴史・文化的景観の保護〔都市計画課〕
- ・岡山市文学賞（坪田譲治文学賞）の実施〔文化振興課〕
- ・歴史・文化資料の受入、伝統・文化の記録映像制作〔岡山シティミュージアム〕

5 テーマ5【つくる】

新たな魅力を創造していく岡山市

【期待される効果】

- ・ 新しいブランドの確立や地域オリジナルの魅力を創ることで、都市イメージが向上し、外から訪れる人が増える
- ・ 文化的な刺激が豊かなことにより、新しいアイデアを生み、クリエイティブに考え行動する多彩な人材が集積し、街の活力を育む

【方向性】

市民協働による文化事業の実施や、平成 34 年度開館予定の新しい文化芸術施設の整備などを通じて、市民の参加や創る活動を支援する。

《施策と主な事業》

(1) 地域で文化芸術を創る

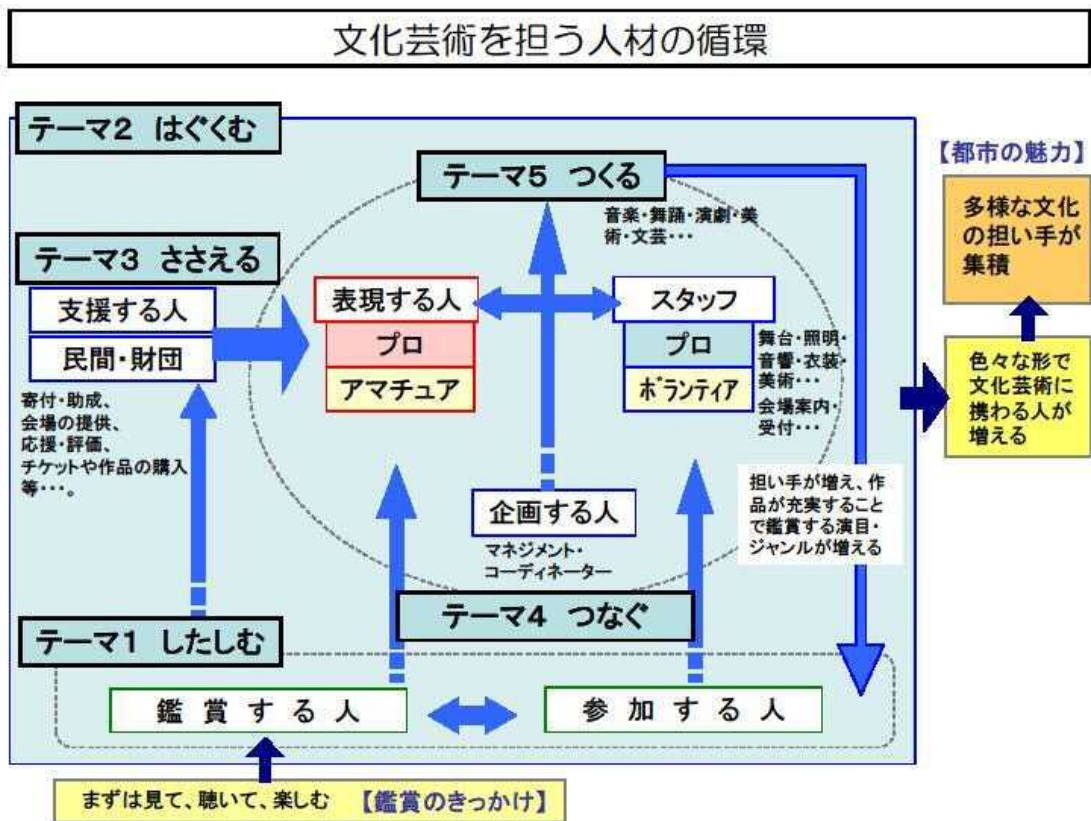
- 東京などの大都市に人が集中する傾向がある中で、地域独自の歴史・文化を題材に創作活動を行うことで、岡山ならではのオリジナル作品やイベントを創り、国内外への発信力を高めていくことを目指します。
- 文化芸術や新しい文化芸術施設整備に関連するシンポジウムやワークショップ等を通じて、複数の芸術文化団体が合同で行う事業や、異なる分野の人や団体が協力して制作する活動、地域との連携事業などを市民協働で推進していきます。
- 岡山フィルハーモニック管弦楽団が、市民に親しまれ、本市の都市ブランドの向上にも寄与する楽団となるように支援します。

(2) 岡山市の新しい魅力づくり

- 岡山の観光シンボルである岡山城とその周辺の魅力づくりとして、岡山城と岡山後樂園の連携を促進するとともに、国際的現代アート展など、歴史と新しさが混在する空間を提供する事業を実施し、岡山の新たな魅力を創っていきます。
- 「瀬戸内国際芸術祭」など、周辺の事業と協力・連携することで、海外への発信力を高めていきます。
- 平成 34 年度開館予定の新しい文化芸術施設では、作品を創るための機能として、創造支援エリアを設けて、発表にも使えるスタジオや練習室・工房等も計画しています。本施設が、にぎわいと創造の拠点となるような整備と事業展開を検討していきます。

主な事業

- ・文化芸術に関するシンポジウム等の開催〔文化振興課〕
- ・新しい文化芸術施設開館に向けてのワークショップ・シンポジウム・開館プレ事業などの開催〔文化振興課〕
- ・岡山フィルハーモニック管弦楽団の支援〔文化振興課、(公財)岡山シンフォニーホール〕
- ・岡山城・岡山後楽園の連携推進〔観光コンベンション推進課〕
- ・瀬戸内国際芸術祭など、周辺地域の事業との連携〔観光コンベンション推進課、文化振興課〕



V 推進体制・進行管理

文化芸術の振興とそれを通じた魅力あるまちづくりの主役は市民です。日々の生活で文化芸術を楽しみ、地域の伝統文化や文化財を知り、大切に守ること、創作活動をする、アーティストの卵を応援すること、個人でできることに加え、芸術文化団体や NPO、民間団体、企業、大学等がそれぞれ主体的に事業を実施していくことが重要です。(次ページ推進体制図参照)

市・県・国の各機関がそれぞれの強みを活かすとともに、行政機関と市民が協働し、文化芸術により人々の心の豊かさを育み、魅力あるまちづくりにつなげていく連携体制が必要となります。

1 本市の関係課

文化の振興により都市づくりや地域づくりに総合的に取り組むため、関係課を中心に連携を密にしながら取り組んでいきます。

【参考】《岡山市役所内の関係課》

文化振興課、政策企画課、市民協働企画総務課、国際課、ESD 推進課、岡山シティミュージアム、観光コンベンション推進課、高齢者福祉課、障害福祉課、都市計画課、庭園都市推進課、各区総務・地域振興課、(教育委員会事務局) 指導課、生涯学習課、公民館、図書館、文化財課、オリエン特美術館

2 教育機関、各学校や大学等

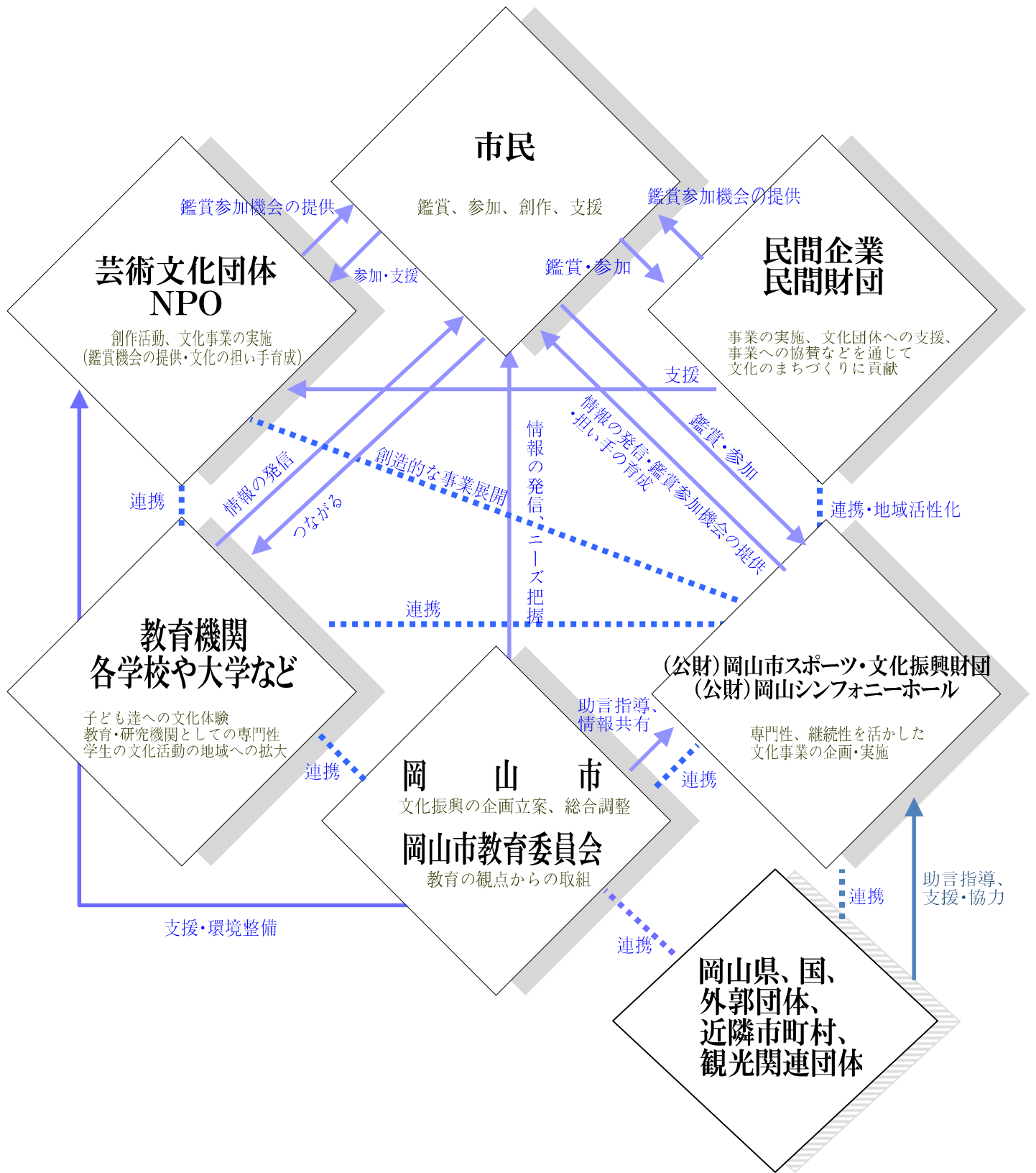
教育機関は子ども・青少年に最も近い立場から、子どもの心の成長や、将来の岡山市を担う人材育成という面から、発達段階に応じた文化芸術に触れ親しむことのできる取り組みを進めていくことが重要となります。

さらに、市内には多くの大学があり、教員との連携による文化事業の推進や、学生や若者の力が文化事業に発揮されることで、本市の文化振興が促進されることも期待できます。

3 外郭団体

外郭団体は、専門性や継続性、柔軟性等の強みを活かし、行政と連携して施策を推進する役割を担っています。本市の外郭団体である(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団と(公財)岡山シンフォニーホールは、文化施設の管理や文化事業、市民の文化活動支援や担い手育成事業などを実施しています。今後の更なる、文化振興の推進には、幅広い分野で、専門的な見地による調査研究や企画制作、事業実施が求められており、財団のあり方を含め検討していきます。

推進体制



テーマ別主な事業一覧

目的	テーマ	主な事業等	関連テーマ						
			したしむ	はくくむ	ささえる	つなぐ	つくる		
岡山に暮らす人々が地域への愛着をもちながら、いきいきと暮らせる豊かな文化都市	テーマ1 【したしむ】 ◆市民の鑑賞機会の確保・促進 ◆市民参加の促進 P.12-13	おかやま国際音楽祭、岡山市芸術祭	文化振興課 (公財)岡山市スポーツ文化振興財団	◎	○				
		岡山フィルハーモニック管弦楽団によるコンサート (財)岡山シンフォニーホールによる自主文化事業	(公財)岡山シンフォニーホール	◎				○	
		美術館、公民館、図書館などでのコンサート	各文化施設	◎					
		市民の童話賞 市民の文芸、市民美術展	文化振興課 (公財)岡山市スポーツ文化振興財団	◎					
		西川パフォーマンス事業	庭園都市推進課	◎	○	○			
		障害者の芸術・文化活動の充実	障害福祉課	◎					
		魅力的な展示・公演 気軽に乗しめる展示・公演	岡山シティミュージアム、オリエント美術館、岡山シンフォニーホールや岡山市民会館等の自主事業	◎					
		講座やクラブ、発表会、ワークショップなどの実施	公民館、図書館、ふれあいセンター、福祉交流プラザ、コミュニティハウス岡山シティミュージアム、オリエント美術館、	◎	○			○	
		テーマ2 【はくくむ】 ◆担い手の育成 ◆子ども・青少年の支援 ◆文化芸術団体の連携・支援 P.14-15	市民学芸員、美術館ボランティア等	岡山シティミュージアム、オリエント美術館等		◎			
			学校団体鑑賞	オリエント美術館、岡山シティミュージアム	○	◎			
	小中学校音楽鑑賞教室		(公財)岡山シンフォニーホール		◎				
	こころの劇場(鑑賞事業)		教育・指導課	○	◎				
	小学校・中学校の音楽会 サマーフェスティバル・ウインターコンサート		教育・指導課		◎				
	中学校の美術展、作品・表現活動発表会		教育・指導課		◎				
	岡山市ジュニアオーケストラ		地域子育て支援課 (公財)岡山市スポーツ文化振興財団		◎				
	テルドレン・ミート・アート・プログラム (学校アウトリーチ・文化体験事業) ダンス・インキューベーション		文化振興課 (公財)岡山市スポーツ文化振興財団		◎				
	岡山フィルハーモニック管弦楽団による 学校公演、アウトリーチ		(公財)岡山シンフォニーホール		◎				
	郷土芸能団体育成補助金		観光コンベンション推進課		◎				
	文化事業を通じた文化団体の交流促進	文化振興課		◎	○				
	テーマ3 【ささえる】 ◆活動環境の向上 ◆様々な支援 P.16-17	各文化施設の利用促進	文化振興課ほか	○		◎			
		新しい文化芸術施設の整備	文化振興課			◎	○	○	
		区づくり推進事業補助金 (文化・歴史を活かしたまちづくりも対象)	各区総務・地域振興課 市民協働企画総務課	○	○	◎	○		
		岡山ESDプロジェクト推進による文化芸術活動の支援	ESD推進課		○	◎	○		
		文化情報(芸術文化団体の活動、イベント・施設情報・助成金等)の集約・提供(スポーツ・文化・生涯学習サイト「LIFEおかやま」)	文化振興課・生涯学習課	○	○	◎	○		
	テーマ4 【つなぐ】 ◆交流促進 ◆魅力向上 P.18-19	邦楽や地域資源を活用したコンサートなどの開催	文化振興課 (公財)岡山市スポーツ文化振興財団	○			◎		
		花・緑ハーモニーフェスタin西川の開催	庭園都市推進課				◎		
		郷土民謡普及事業	観光コンベンション推進課				◎		
		「うらじゃ」や伝統芸能ステージ(おかやま桃太郎まつり)、おかやま城下町物語の開催	観光コンベンション推進課		○		◎		
		日本文化体験交流会、異文化体験交流会 国際友好交流都市等との文化交流	国際課	○			◎		
		文化財の保存や整備、公開、活用	教育委員会・文化財課	○			◎		
		歴史案内看板の設置	政策企画課・観光コンベンション推進課	○			◎		
		歴史・文化的景観の保護	都市計画課				◎		
		岡山市文学賞(坪田謙治文学賞)事業	文化振興課				◎		
		歴史・文化資料の受入 伝統・文化の記録映像制作	岡山シティミュージアム				◎	○	
	テーマ5 【つくる】 ◆地域で文化を創る ◆新しい魅力づくり P.20-21	文化芸術に関するシンポジウム等の開催	文化振興課ほか		○		○	◎	
		新しい文化芸術施設開館前事業やワークショップの実施	文化振興課				○	◎	
		岡山フィルハーモニック管弦楽団の支援	文化振興課等		○		○	◎	
		岡山城・後楽園の連携推進	観光コンベンション推進課				○	◎	
	周辺地域の事業との連携	観光コンベンション推進課、文化振興課				○	◎		

効果指標

テーマ1【したしむ】		
効果指標	H27(実績)	H33
過去一年間に文化芸術イベントの鑑賞・参加をした市民の割合 (市民意識調査)	45.2%	60.0%

テーマ2【はぐくむ】		
効果指標	H27(実績)	H33
岡山シンフォニーホールや岡山シティミュージアム、オリエント美術館の小・中学校利用人数	3,065人	4,000人

テーマ3【ささえる】		
効果指標	H27(実績)	H33
岡山シンフォニーホールの大ホール稼働率	70.6%	80.0%
岡山市民会館の大ホール稼働率	82.1%	維持

テーマ4【つなぐ】		
効果指標	H27(実績)	H33
文化芸術で「市民同士の交流が進む」と考える市民の割合 (市民意識調査:文化芸術が身近になることにより期待する効果)	27.0%	32.0%
文化芸術で「観光客が増えるなど地域経済が活性化する」と考える市民の割合 (市民意識調査:文化芸術が身近になることにより期待する効果)	23.0%	26.0%

テーマ5【つくる】		
効果指標	H27(実績)	H33
新しい文化芸術施設開館に向けたワークショップ・シンポジウム・開館プレ事業などの開催件数	1件	延20件